

のうぎょうきょうどうくみあい  
**農業協同組合で聞いたこと**

農家でとれたアスパラは、どのようにしてわたしたちの家にとどくのでしょうか。

みんなで、農業協同組合へ行って、お話を聞いてみました。



① <sup>あつ</sup>集められたアスパラをけんさする



② 形や大きさごとにわける



③ トラックにつみこんで市場に送る

ゆみさんは、トラックの行き先をたずねました。すると、農業協同組合の人が、

「このトラックは、<sup>けんない</sup> 県内や<sup>けんがい</sup> 県外の市場に行くんですよ。そのあと<sup>かくち</sup> 各地のスーパーマーケットや、やおやさんで売られるんです。」

と教えてくださいました。

それから、農業協同組合では、どんな仕事をしているのかについてもうかがいました。

トラックのアスパラはどこへ送られるのでしょうか。

**農業協同組合のおじさんの話**



おじさんたちはね、ここにはこばれてきたアスパラを調べたり、<sup>おく</sup> 送る市場を決めたりしているんだよ。そして、農家の人に、たくさんつくってほしいので、市と協力しながらなえ木のほじよをしているんだ。だから、喜多方市のグリーンアスパラガスの生産量は<sup>せいさんりょう</sup> 県内でも一番<sup>ばん</sup>なんだよ。おいしいアスパラができるように、農家の人と勉強会をすることもあるんだよ。